

学校だより

7月特別号

教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備えた児童の育成」

子ども達はよくがんばりました！

日々の授業や学校行事、たてわり活動に子ども達は、本当によく取り組んでいました。

「明日も学校に行きたい！」と思える学校の基礎ができてきました。

これも保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、子ども達は非常に落ち着いて学校生活を送ることができたからと思っています。本当にありがとうございました。

さて、明日から夏休みです。44日間という長い休みに入ります。子どもだけで過ごす時間が長くなり、心配なことや不安が増えるのが夏休みです。夏休みに入る前にお子様と夏休みの目標や1日の過ごし方を話し合ってください。



夏休みの予定

7月

- 22日(火)・23日(水)
水泳25mチャレンジ教室 8:30～9:30
1学期通知表渡し 13:00～16:00
- 24日(木)
あすなろ登校日 8:10～11:00
水泳記録会練習 8:30～10:30
- 25日(金)・28日(月)
水泳記録会練習 8:30～10:30
- 29日(火)
小学校体育交歓会水泳記録会

8月

- 11日(月)～17日(日) 学校閉庁日
- 21日(木) ジュニアかなざわ検定 9:30～10:15
- 23日(土)・24日(日) 育友会親子活動
- 25日(月) 1～6年生 学年登校日
- 26日(火) 1年生オンライン登校日

9月当初の予定

- 1日(月) 下校時刻 13:30
2学期始業式 4限まで
- 2日(火) 下校時刻 13:05
4限まで
夏休み作品展 8:35～15:20
- 3日(水) 下校時刻 14:30
5限まで
夏休み作品展 8:35～15:20
- 4日(木) 通常日課
夏休み作品展 8:35～12:15

9月の学校だよりと行事予定は、8月22日頃、学校ホームページとテトルで配信します。
2学期が始まってから、印刷したものを配付します。

子どもと一緒にできること

夏休みだからこそできることを考えるのは子どもだけではありません。私もそうですが、親も一緒に考えるべきテーマだと思います。**夏休みに親子でどんなことをしますか？**

「ドラゴン桜」というドラマの制作に携わられた西岡壺誠氏は、ご自身も偏差値35から2浪して東京大学に合格した経験を持つ人物です。彼は、親が子どもと一緒にできる学びとして推奨している4つのことを紹介します。

①本と一緒に読み合わせる

一緒に読み合せた後に、お互いに感想を言い合う

②おすすめの本を渡す

少し年齢が上がったら、おすすめの本を渡し合う

③お互いに褒め合う

子どもを褒めたら、子どもから褒めてもらう

④何か1つでも家事をさせる

家族の一員であるという自覚を持たせるとともに、家族としてつながっている意識を大切にする



どれも**親子が対等に接する**ことがポイントです。子どもは対等に接する大人がいると嬉しくなり、行動を起こしやすくなります。しかしながら、上から目線で「こうしなさい」「こうするべきだ」で対応すると、伝えたいことが伝わりにくくなります。

長い夏休みは最初が肝心だと思います。**最初に一緒に取り組むことを決めて、一緒に行動してあげることで、充実した時間を過ごすことができる**のではないのでしょうか。

ゲームやネットと、どう付き合わせますか？

夏休みは子どもが自由に使える時間が増えます。そして、ゲームや動画、SNSを利用しているとあっという間に時間が過ぎてしまいます。**ご家族でゲームやSNSを使うルールを改めて決めてみてはいかがでしょうか。**

11日に全校でクロームブックを持ち帰り、親子で動画を見ていただきました。いただいた感想からいくつか紹介しますので、参考にしてみてください。

正しく利用できればとても役立つ SNS、親子共々改めてしっかりルール確認をしたいと思います。

LINE は親がチェックすることを伝え、見られて困るような内容、人を傷つけるようなことはしないようにと改めて話し合いました。

この宿題をきっかけに息子から話を聞くことができました。

直接話すことの重要性を子供に教えるようにします。

まだ携帯は持たせていませんが、使い方など、一緒に考える機会を設けていきたいと思っています。

普段からこどもとコミュニケーションをしっかりとって話を聞いておくことが大切だと感じました。

誰でも被害者にも加害者にもなりうることを十分認識したうえで、子供にも SNS 等を使用するよう指導と見守りをしていきたい。

相手の表情が見えないネットの世界では特に言葉遣いに気をつけるように伝えようと思います。

「広まった動画は消せず一生残る」という言葉が響き、周りから批判されることで苦しんだりずっと後悔したりすることがないように、SNS の正しい使い方をしっかりと子供に伝えていこうと思いました。

インターネットは便利ですが使い方によっては相手を傷つけることになります。家でもしっかり使い方について子どもと話をしようと思います。

友達になにか思うことあれば陰口ではなく直接話して1つずつ解決してほしいなあと思います。SNS を挟まない人間関係を築いてほしいです。

親がみていない所で子供同士がインターネットを使ってどういうやりとりをしているのかなどを確認することがとても大事だと思います。